

Listening & Dictation!!4-1(chunks)

○空いているスペースにあてはまる単語や語句を、教科書を見ないでうめてみよう！意味のまどまいに気を付けてみてね！

Mother Teresa began her work / _____ / in Kolkata / in 1948.
マザー・テリサは仕事を始めました 子どもたちのために コルカタで 1948 年に

In some parts of the city, / the people were very poor / and / _____ / for their children.
その都市のいくつかの地域では 人々がとても貧しく そして 子どもたちのための
学校もありませんでした

Mother Teresa gathered together / some children / _____ / to them.
マザー・テリサは集めました 子どもたちを 彼らに
そしてアルファベットを教えました

It was not easy / _____ / _____
それは簡単ではありませんでした なぜなら
they had no pens / _____
彼らにはペンもなく ノートもなかったからです

Listening & Dictation!!4-2(chunks)

○空いているスペースにあてはまる単語や語句を、教科書を見ないでうめてみよう！意味のまどまいに気を付けてみてね！

Over the next few years, / _____ / Mother Teresa.

それから数年のうちに

何人かの修道女が加わりました

マザー・テレサに

_____ / were her former students.

彼女たちの多くは

以前の生徒でした

Mother Teresa and these Sisters / _____.

マザー・テレサと修道女たちは

一生懸命働きました

_____ / of many homeless children.

彼女たちは命を救いました

多くの家のない子どもたちの

_____ / sick people and old people / too.

彼らは世話をしました

病気の人や年をとった人々の

もまた

She said, / "Always have a cheerful smile. / Don't only give your care, /

彼女は言いました

いつも笑顔でいなさい

ただ世話をするのではありません

but / _____ / as well."

それだけでなく

心をこめなさい

もまた

name:

Listening & Dictation!!4-3(chunks)

○空いているスペースにあてはまる単語や語句を、教科書を見ないでうめてみよう！意味のまどまいに気を付けてみてね！

In 1950, / Mother Teresa _____ / the Missionaries of Charity.

1950 年に

マザー・テシザは始めました

神の愛の宣教師会を

Its motto is / " _____ / with joy. / Say yes to peace."

そのモットーは

貧しい人たちのところに行きなさい

喜びをもって

平和を求めなさい

In 1979, _____ / the Nobel Peace Prize.

1979 年に

彼女は受賞しました

ノーベル平和賞を

_____ / in 1997, / but even now, /

彼女は亡くなりました

1997 年に

しかし今でも

the missionaries are working / _____.

この会は活動しています

世界中で

_____ / in Japan / too.

彼らは活動しています

日本で

も

_____, / they have a house / for homeless children / in Tokyo.

たとえば

彼らは施設を運営しています

家のない子どもたちのための

東京で

Answer Making !! (4-1)

Task1. 教科書本文の質問に英語で答えよう。ステップにそって、正しい英文を作っていこう！

◇Q 1. いつ When did Mother Teresa begin her work?

A1. _____

【step1】 いつ？ 「に」 の上に入れよう。(2語)

1. _____.

【step2】 だれが？ 「が」 の上に入れよう。(1語)

2. _____.

【step3】 何をしたの？ 「した」 の上に入れよう。(過去形にしてね) 完成！

3. _____.

が した に

◇Q 2. どこ Where did Mother Teresa begin her work?

A2. _____

【step1】 どこ？ 「で」 の上に入れよう。(2語)

1. _____.

【step2】 だれが？ 「が」 の上に入れよう。(1語)

2. _____.

【step3】 何をしたの？ 「した」 の上に入れよう。(過去形にしてね) 完成！

3. _____.

が した で



3.

なに
What

did Mother Teresa do for some children?

A 3.

【step1】何をしたの？ 「した」 の上に入れよう。(過去形にしてね)

1.

が

した

に

【step2】だれが？ 「が」 の上に入れよう。(1語)

2.

が

した

に

【step3】だれに？ 「に」 の上に入れよう。(2語) 完成！

3.

が

した

に

Answer Making !! (4-2)

Task1.教科書本文の質問に英語で答えよう。ステップにそって、正しい英文を作っていこう！

◆ Q 1.

だれ
Who

joined Mother Teresa?

A1.

【step1】 誰が？ 「が」 の上に入れよう。（2語）

【step2】何を？ 「した」 の上に入れよう。完成！

2. .

が した

◇Q 2.

なに

 did Mother Teresa and Sisters do?

A2.

【step1】なにを？ 「した」 の上に入れよう。(1語)

1. _____ of many homeless children.

【step2】何を？ 「を」 の上に入れよう。（2語）

2. _____ of many homeless children.

【step3】だれが？ 「が」 の上に入れよう。（1語） 完成！

3. _____ of many homeless children.

が した を



3.

なに
What

did Mother Teresa say?

A 3.

【step1】何て？ 「と」 の上に入れよう。

1. _____.

が

した

と

【step2】だれが？ 「が」 の上に入れよう。（1語）

2. _____.

が

した

と

【step3】何をしたの？ 「した」 の上に入れよう。（過去形にしてね）完成！

3. _____.

が

した

と

name:

Answer Making !! (4-3)

Task1.教科書本文の質問に英語で答えよう。ステップにそって、正しい英文を作っていこう！

◇Q 1. いつ When did Mother Teresa start the Missionaries of Charity?

A1. _____

【step1】いつ？ 「に」 の上に入れよう。(2語)

1. _____.

【step2】だれが？ 「が」 の上に入れよう。(1語)

2. _____.

【step3】何をしたの？ 「した」 の上に入れよう。(過去形にしてね) 完成！

3. _____.

【step4】何を？ 「した」 の上に入れよう。(過去形にしてね) 完成！

◇Q 2. どこ Where are the missionaries working?

A2. _____

【step1】どこ？ 「で」 の上に入れよう。(4語)

1. _____.

【step2】だれが？ 「が」 の上に入れよう。(1語)

2. _____.

【step3】何をしたの？ 「している」 の上に入れよう。(2語) [波線に注目！] 完成！

3. _____.

【step4】何を？ 「している」 の上に入れよう。(2語) [波線に注目！] 完成！

◇ Q 3. なに What do they have for homeless children in Tokyo?

A 3.

【step1】何を？ 「を」 の上に入れよう。

1.

が する を
【step2】だれが？ 「が」 の上に入れよう。

2.

が する を
【step3】なにを？ 「する」 の上に入れよう。 完成！

3.

が する を

QuickQuestions and Answers !! (4-1)

Task1. 教科書の内容についての質問をペアで行おう。正しく答えてみよう！！

◇Q 1.

い	つ
---	---

 When did Mother Teresa begin her work?

A1. _____

◇Q 2.

ど	こ
---	---

 Where did Mother Teresa begin her work?

A2. _____

◇Q 3.

な	に
---	---

 What did Mother Teresa do for some children?

A3. _____

QuickQuestions and Answers !! (4-2)

Task1. 教科書の内容についての質問をペアで行おう。正しく答えてみよう！！

◇Q 1.

だ	れ
---	---

 Who joined Mother Teresa?

A1. _____

◇Q 2.

な	に
---	---

 What did Mother Teresa and Sisters do?

A2. _____

◇Q 3.

な	に
---	---

 What did Mother Teresa say?

A3. _____

QuickQuestions and Answers !! (4-3)

Task1. 教科書の内容についての質問をペアで行おう。正しく答えてみよう！！

◇Q 1.

い	つ
---	---

 When did Mother Teresa start

the Missionaries of Charity?

A1. _____

◇Q 2.

ど	こ
---	---

 Where are the missionaries working?

A2. _____

◇Q 3.

な	に
---	---

 What do they have for homeless children in Tokyo?

A3. _____

7 SENTENCE WRITING!! (教師用)

○夏休みに体験したことや、それについて感じたことや思ったことを英語で書いてみよう！モデル文を参考に！文と文のつながりや語順に注意しよう！

1. I'm going to talk about my summer vacation.

(夏休みのことについて話します。)

2. I went to Niigata with my family,
because my children love the sea and fishing.

(私は家族と一緒に新潟へ行きました。)

なぜなら子どもたちが水泳とつりが大好きだからです。)

だれが・どこへ・なぜ

3. We stayed there from August 6 to 8.

(私たちは8月6日から8日までそこで過ごしました。)

いつ

4. We swam and went fishing in the morning.

(午前中は、泳いだり、つりをしたりしました。)

いつ・なにを

5. We saw many fish in the sea,

but we couldn't get them.

(海ではたくさんの魚を見ましたが、採ることはできませんでした。)

どこで・なにを

6. In the afternoon,

we enjoyed BBQ and fireworks very much.

(夕方は、バーベキューや花火をととても楽しみました。)

いつ・なにを・どのように

7. I think we can go to Niigata next year,

and we want to try many things.

(来年も新潟へ行き、多くのことに挑戦したいと思います。)

[ワードバンク!!・ヒント集]

L4. (4行目) swam : (泳いだ・swim の過去)

L5. get : (とる・ゲットする)

L6. BBQ : (バーベキュー)

L7. I think + (文) : 私は(文) と思います。 want to ~ : (~したい)

(裏面へ! 書き方のヒント!!)

文を続けて書くときのヒント！

1. 5W1H (だれが・いつ・どこで・何を・なぜ・どのように)

を意識して文を考え、作ってみよう！

2. 一つ前の文に関係する文を考えて書くと、流れがよくなるよ！

3. and, but, because などが使えそうなら、積極的に使おう！

4. これまで学んだことをフル活用して、英文を作ってみよう！

【～しました・などの動詞】

played: ～した watched: 見た listened to: ～を聞いた used: ～を使った
studied: 勉強した helped: 手伝った visited: ～を訪れた enjoyed: 楽しんだ
※went to: ～へ行った ※got: ～をもらった ※ate: ～を食べた
※was: ～だった (is, am の過去形) ※were: ～だった (are の過去形)

【～ (だれ) と一緒に・の表現】 with ～ を使おう！

with my friends(family / brother / sister / him / her /)
友達と 家族 兄(弟) 姉(妹) 彼 彼女

【いつ？ 時間などの表現】 in, at, on, after, before などを使おう！

in the morning(afternoon / evening) : 朝(午後・夕方) に
at noon(seven) : お昼(7時) に on Monday : 月曜日に
after / before breakfast(dinner) : 朝食(夕食) 後に / 前に

【どこ？ 場所を表す表現】 in, to, at などを使おう！

in Haramachi : 原町で to Tokyo : 東京へ at home : 家で

【どのくらい？ 程度を表す表現】 気持ちを伝えよう！

very much : とても always : いつも hard : 一生懸命に

※これ以外にもたくさんの表現があります。教科書・ワーク・資料集を活用しよう！

name:

7 SENTENCE WRITING!! (生徒用)

○夏休みに体験したことや、それについて感じたことや思ったことを英語で書いてみよう！モデル文を参考に！文と文のつながりや語順に注意しよう！

1. I'm going to talk about my summer vacation.

(夏休みのことについて話します。)

2. I went to Niigata with my family,
because my children love the sea and fishing.

(私は家族と一緒に新潟へ行きました、
なぜなら子どもたちが水泳とつりが大好きだからです。)

3. We stayed there from August 6 to 8.

(私たちは8月6日から8日までそこで過ごしました。)

4. We swam and went fishing in the morning.

(午前中は、泳いだり、つりをしました。)

5. We saw many fish in the sea,

but we couldn't get them.

(海ではたくさんの魚を見ましたが、採ることはできませんでした。)

6. In the afternoon,

we enjoyed BBQ and fireworks very much.

(夕方は、バーベキューや花火をととても楽しみました。)

7. I think we can go to Niigata next year,

and we want to try many things.

(来年も新潟へ行き、多くのことに挑戦したいと思います。)

【ワードバンク!!・ヒント集】

L4. (4行目) swam : (泳いだ・swim の過去) L5. get : (とる・ゲットする)

L6. BBQ : (バーベキュー)

L7. I think + (文) : 私は(文) と思います。 want to ~ : (~したい)

(裏面へ! 書き方のヒント!!)

name:

7 SENTENCE WRITING!!

○**5W 1H**や文と文のつながりに意識して書こう！

1. _____
()

2. _____
()

3. _____
()

4. _____
()

5. _____
()

6. _____
()

7. _____
()

8. _____
()

9. _____
()

10. _____
()

11. _____
()

授業振り返りカード(4段階)

1. 画面上の本文にあわせて、大きな声ではっきりと読む練習ができましたか？

とてもよくできた まあまあできた あまりできなかった ぜんぜんできなかった

A

B

C

D

2. 音と単語のつづりを理解し、正しく書くことができましたか？

とてもよくできた まあまあできた あまりできなかった ぜんぜんできなかった

A

B

C

D

3. Q & Aでは、相手にわかるように質問をたずねることができましたか？

とてもよくできた まあまあできた あまりできなかった ぜんぜんできなかった

A

B

C

D

4. Q & Aでは、質問の答えを語順に気をつけて正しく書くことができましたか？

とてもよくできた まあまあできた あまりできなかった ぜんぜんできなかった

A

B

C

D

(一口メモ・授業の感想をどうぞ！)

自分の文章を自己評価しよう！(4段階)

1. 5W1Hの項目を入れて文章を書くことができましたか？

とてもよくできた まあまあできた あまりできなかった ぜんぜんできなかった

A

B

C

D

2. 前の文にかかわる文を考えて書けましたか？

とてもよくできた まあまあできた あまりできなかった ぜんぜんできなかった

A

B

C

D

3. 一番言いたいことが書けましたか？

とてもよくできた まあまあできた あまりできなかった ぜんぜんできなかった

A

B

C

D

4. and や, but, because などの単語を使って書けましたか？

とてもよくできた まあまあできた あまりできなかった ぜんぜんできなかった

A

B

C

D

(一口メモ・授業の感想をどうぞ！)

1 題材 「PROGRAM 4 With Love and with Joy」 (SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 開隆堂出版)

2 学習目標

- 教科書p. 34のマザーテレサの活動内容について知り、画面上の本文と音声を確認し、単語やチャンクを正しいつづりで書くことができる。
- 本文の内容についての質問に英語で答え、正しい語順で解答を書くことができる。

3 準備

パソコン、プロジェクター、ワークシート、自己評価カード

4 展開

時間	学習活動	◎指導上の留意点及び支援の工夫 (▲:「おおむね満足」に達していない生徒への支援)	○具体的評価規準 A:「十分満足」 B:「おおむね満足」
5	○あいさつ ○ウォームアップ	◎ウォームアップの中で、マザーテレサに関する質問を投げかけ、関心を高めさせる。	
20	○本文の提示 (音声と文字言語の一致を図る。(音声と文字言語の一致・聞く+書く)) ・リスニング ・新出単語・熟語の確認 ・リーディング (スラッシュ／文) ○単語・チャンクの ディクテーション ◎資料1◎ ・Listening & Dictation!!	◎最初は音声のみの聞き取りから始め、その後スクリーンに文字と音声を同時に提示する。最初はスラッシュごとに、その後で、各文ごとに文字と音声を段階的に提示し、読みの練習を行う。 ◎文字と音声を一致させ、画面上にフラッシュする単語やチャンクを正しく書くことができるようにする。 ◎1度で書き取れない場合には、2度、3度英語を聞かせる。 ▲: 画面に映す回数を増やしたり、個別にヒントを与えるなどの支援を行う。	○画面上の文字と音声を確認しながら、音読練習を行っている。 ○ワークシートの空欄に、正しいつづりで単語やチャンクを書くことができる。 A: ワークシートの空欄を80%以上正しいつづりで書ける。 B: 空欄を50%以上正しいつづりで書ける。
18	○本文の内容理解 (チャンクを基にして文を作る。(英問英答活動・話す+書く)) ・ペア活動 ・解答文の作成 ◎資料4、5、10◎ ・Answer Making!! ・Quick Questions and Answers!!	◎ワークシートに書かれた本文についての質問に答えさせる。 ◎会話はチャンクだけでも成立するが、文を書く場合には、さらにチャンクを組み合わせることに気付かせる。 ▲: ヒントとなるチャンクを複数あげ、どのように活用すれば文になるか、個別にヒントを与える。	○チャンクを基にして、解答文を正しい語順で書くことができる。 A: 解答文を正しい語順で2文以上書ける。 B: 解答文を正しい語順で1文書ける。
7	○自己評価 ○あいさつ ◎資料17◎ ・授業振り返りカード	◎本時の学習活動で、できるようになったことや学んだことを自己評価カードに記入する。	

1 題材 「PROGRAM 4 With Love and with Joy」 (SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 開隆堂出版)

2 学習目標

- 教科書p. 35のマザーテレサの活動内容について知り、画面上の本文と音声を確認し、単語やチャンクを正しいつづりで書くことができる。
- 本文の内容についての質問に英語で答え、正しい語順で解答を書くことができる。

3 準備

パソコン、プロジェクター、ワークシート、自己評価カード

4 展開

時間	学習活動	◎指導上の留意点及び支援の工夫 (▲:「おおむね満足」に達していない生徒への支援)	○具体的評価規準 A:「十分満足」 B:「おおむね満足」
5	○あいさつ ○ウォームアップ	◎ウォームアップの中で、前時で学習した、マザーテレサに関する質問を投げかけ、関心を高めさせる。	
20	○本文の提示 音声と文字言語の一致を図る。(音声と文字言語の一致・聞く+書く) ・リスニング ・新出単語・熟語の確認 ・リーディング (スラッシュ/文) ○単語・チャンクの ディクテーション ◎資料2◎ ・Listening & Dictation!!	◎最初は音声のみの聞き取りから始め、その後スクリーンに文字と音声を同時に提示する。最初はスラッシュごとに、その後で、各文ごとに文字と音声を段階的に提示し、読みの練習を行う。 ◎文字と音声を一致させ、画面上にフラッシュする単語やチャンクを正しく書くことができるようにする。 ◎1度で書き取れない場合には、2度、3度英語を聞かせる。 ▲:画面に映す回数を増やしたり、個別にヒントを与えるなどの支援を行う。	○画面上の文字と音声を確認しながら、音読練習を行っている。 ○ワークシートの空欄に、正しいつづりで単語やチャンクを書くことができる。 A:ワークシートの空欄を80%以上正しいつづりで書ける。 B:空欄を50%以上正しいつづりで書ける。
18	○本文の内容理解 チャンクを基にして文を作る。(英問英答活動・話す+書く) ・ペア活動 ・解答文の作成 ◎資料6、7、11◎ ・Answer Making!! ・QuickQuestions and Answers!!	◎ワークシートに書かれた本文についての質問に答えさせる。 ◎会話はチャンクだけでも成立するが、文を書く場合には、さらにチャンクを組み合わせることに気付かせる。 ▲:ヒントとなるチャンクを複数あげ、どのように活用すれば文になるか、個別にヒントを与える。	○チャンクを基にして、解答文を正しい語順で書くことができる。 A:解答文を正しい語順で2文以上書ける。 B:解答文を正しい語順で1文書ける。
7	○自己評価 ○あいさつ ◎資料17◎ ・授業振り返りカード	◎本時の学習活動で、できるようになったことや学んだことを自己評価カードに記入する。	

1 題材 「PROGRAM 4 With Love and with Joy」 (SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 開隆堂出版)

2 学習目標

- 教科書p. 36のマザーテレサの活動内容について知り、画面上の本文と音声を確認し、単語やチャンクを正しいつづりで書くことができる。
- 本文の内容についての質問に英語で答え、正しい語順で解答を書くことができる。

3 準備

パソコン、プロジェクター、ワークシート、自己評価カード

4 展開

時間	学習活動	◎指導上の留意点及び支援の工夫 (▲:「おおむね満足」に達していない生徒への支援)	○具体的評価規準 A:「十分満足」 B:「おおむね満足」
5	○あいさつ ○ウォームアップ	◎ウォームアップの中で、前時で学習した、マザーテレサに関する質問を投げかけ、関心を高めさせる。	
20	○本文の提示 (音声と文字言語の一致を図る。(音声と文字言語の一致・聞く+書く)) ・リスニング ・新出単語・熟語の確認 ・リーディング (スラッシュ/文) ○単語・チャンクの ディクテーション ◎資料3◎ ・Listening & Dictation!!	◎最初は音声のみの聞き取りから始め、その後スクリーンに文字と音声を同時に提示する。最初はスラッシュごとに、その後で、各文ごとに文字と音声を段階的に提示し、読みの練習を行う。 ◎文字と音声を一致させ、画面上にフラッシュする単語やチャンクを正しく書くことができるようにする。 ◎1度で書き取れない場合には、2度、3度英語を聞かせる。 ▲:画面に映す回数を増やしたり、個別にヒントを与えるなどの支援を行う。	○画面上の文字と音声を確認しながら、音読練習を行っている。 ○ワークシートの空欄に、正しいつづりで単語やチャンクを書くことができる。 A:ワークシートの空欄を80%以上正しいつづりで書ける。 B:空欄を50%以上正しいつづりで書ける。
18	○本文の内容理解 (チャンクを基にして文を作る。(英問英答活動・話す+書く)) ・ペア活動 ・解答文の作成 ◎資料8、9、12◎ ・Answer Making!! ・Quick Questions and Answers!!	◎ワークシートに書かれた本文についての質問に答えさせる。 ◎会話はチャンクだけでも成立するが、文を書く場合には、さらにチャンクを組み合わせることに気付かせる。 ▲:ヒントとなるチャンクを複数あげ、どのように活用すれば文になるか、個別にヒントを与える。	○チャンクを基にして、解答文を正しい語順で書くことができる。 A:解答文を正しい語順で2文以上書ける。 B:解答文を正しい語順で1文書ける。
7	○自己評価 ○あいさつ ◎資料17◎ ・授業振り返りカード	◎本時の学習活動で、できるようになったことや学んだことを自己評価カードに記入する。	

1 題材 「PROGRAM 4 With Love and with Joy」 (SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 開隆堂出版)

2 学習目標

- 本文の概要を理解し、マザーテレサの活動や業績について、自分の感想を簡単な英語で書くことができる。
- マザーテレサの生き方について、感想や意見をまとめ、グループで感想を述べることができる。

3 準備

パソコン、プロジェクター、ワークシート

4 展開

時間	学習活動	◎指導上の留意点及び支援の工夫 (▲:「おおむね満足」に達していない生徒への支援)	○具体的評価規準 A:「十分満足」 B:「おおむね満足」
10	○あいさつ ○ウォームアップ ○前時の復習	◎ウォームアップの中で、前時で学習した、マザーテレサに関する質問を投げかけ、関心を高めさせる。	
20	○概要の確認 (チャンクを基にして文を作る。(概要文の作成・読む+書く)) ・リスニング ・既習単語・熟語の確認 ・リーディング ○マザーテレサの生き方についての感想文の作成	◎前時までに作成した英問英答のワークシートを参考にしながら、課全体の復習と概要を確認する。 ◎ワークシートにあるチャンクをヒントに、マザーテレサの生き方について、自分の感想や意見を簡単な英文で作成する。 ◎ワークシート以外からもヒントを見つけ、英文を作成するよう、指示する。 ▲: チャンクや、主語と動詞の組み合わせに着目させて、英文を作成するようヒントを与える。	○本課の感想について感想や意見を書くことができる。 A: 感想や意見を正しい表記で5文以上書ける。 B: 感想や意見を正しい表記で3文以上書ける。
13	○交流活動 (グループでマザーテレサについての意見を述べる。(意見交流・話す)) ・ペア活動 ・グループ活動	◎マザーテレサの生き方や業績について、自分の意見を英語で言えるよう、個人で練習を行う。 ◎最初はペアで意見交流を行った後、グループを作り、それぞれの意見を交流させる。 ▲: 意見をあまり言えない生徒については、単文を複数組み合わせたり、その理由を簡潔に述べたりするよう、言葉がけを行い、支援する。	○グループ内で自分の感想や意見を簡潔な英語で話すことができる。
7	○次時の予告 ○あいさつ	◎本時の学習活動で、できるようになったことや学んだことを確認し次回の予告をする。	

1 題材 「PROGRAM 4 With Love and with Joy」 (SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 開隆堂出版)

2 学習目標

- 5 W 1 Hの視点で書かれたモデル文を読み取り、それを参考に、自分の体験したことを英文で書くことができる。
- モデル文を参考にして、感じたことや思ったことなどの情報を含んだ英文を書くことができる。

3 準備

パソコン、プロジェクター、ワークシート、自己評価シート、辞書、参考資料など

4 展開

時間	学習活動	◎指導上の留意点及び支援の工夫 (▲:「おおむね満足」に達していない生徒への支援)	○具体的評価規準 A:「十分満足」 B:「おおむね満足」
10	○あいさつ ○ウォームアップ	◎ウォームアップの中で、前時で学習した、マザーテレサに関する質問や、夏休み中の体験や思い出についての質問を投げかけ、関心を高めさせる。	
15	○モデル文の提示 (5 W 1 Hの視点から、文の流れを理解する。(モデル文の活用・読む+書く)) ・音読練習 ・モデル文の内容理解 ◎資料13~15◎ ・7 Sentence Writing!!	◎モデル文を配布し、音読練習を行う。 ◎内容理解を行う際、モデル文の情報が5 W 1 Hの視点で書かれていることに気付かせる。	○モデル文の内容を理解し、書くポイントを把握している。
18	○書く内容について考える ○ 5 W 1 Hの視点に沿って、夏休みの思い出について書く内容を考える。 (モデル文の活用・書く) ◎資料16◎ ・7 Sentence Writing!!	◎モデル文を参考に、5 W 1 Hの視点で、自分が夏休みに経験したことについて、より多くの情報が入れた文章になるよう、おおまかな内容を考える。 ▲: 学校行事や休み中の生活などを振り返らせるなど、個別にヒントを与え、内容をふくらませる。	○モデル文を参考にして、5 W 1 Hの視点で夏休みの思い出について書く内容を考える。 A: 英文の内容が、5 W 1 Hの視点にそってより多くの情報で書かれている。 B: 自分の伝えたいことが書かれている。
7	○次時の予告 ○あいさつ	◎本時の学習活動で、できるようになったことや学んだことを確認し次回の予告をする。	

1 題材 「PROGRAM 4 With Love and with Joy」 (SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 開隆堂出版)

2 学習目標

- 前時に作成したメモシートを使って、5W1Hの視点に基づいた文章を書くことができる。
- グループで、相手に伝わるように作成した文章を発表することができる。

3 準備

パソコン、プロジェクター、ワークシート、自己評価カード、辞書、参考資料など

4 展開

時間	学習活動	◎指導上の留意点及び支援の工夫 (▲:「おおむね満足」に達していない生徒への支援)	○具体的評価規準 A:「十分満足」 B:「おおむね満足」
7	○あいさつ ○ウォームアップ ○前時の復習	◎ウォームアップの中で、夏休みの思い出についての質問(英語または日本語で)を行い、書くことについての意欲を高める。	
30	○作文活動 つなぎ言葉などを用いた作文活動(モデル文の活用・読む+書く) ○文章の推敲	◎前時に作成したメモシートを参考にして、文章を構成する。 ◎正しい表記で、チャンクを組み合わせながら文を作成するよう伝える。 ◎5W1Hの視点でなるべく多くの情報を文章に入れるように指示をする。 ◎文章が作成できたら、5W1Hの視点で英文が書かれているかの確認を行い、自分の文章の見直しをさせる。 ▲:前時で作成したメモを参考に、チャンク単位で英語に直していくように支援する。	○作成された文章が、5W1Hの視点で書かれ、正しい表記で英文が書けている。 A:英文が正しい表記で、5W1Hの視点の情報を含んだ7文以上で書けている。 B:正しい表記で、5文以上の英文が書けている。
10	○交流活動 お互いの文章を読み合い、情報交換する。(作品の活用・読む) ・作品をグループで読み合い、感想を簡潔に述べる。	◎作品をグループで読み合い、簡潔に感想を述べる。 ◎他の生徒の文章を読んで、どんな視点でコメントしたりアドバイスしたりすればよいか、事前に具体的に説明しておく。 ▲:自分の文章が完成していなくても、友だちの作品のよかった部分を積極的に見つけるように支援する。	○他の生徒の文章を読んで、自分の意見を簡潔に述べるができる。
5	○自己評価 ○あいさつ ◎資料17◎ ・自分の文章を自己評価しよう!!	◎本時の学習活動で、できるようになったことや学んだことを自己評価カードに記入する。	